

7月の産地情報

| | | |
|---------|--------|--|
| 輪菊 | 白菊 | 主な産地は愛知、静岡、大分など。新盆向けは各地生育がやや早い状況で、2Lクラスの割合が多めとなる見込み |
| | 黄・赤菊 | 静岡、愛知中心。新盆向けに上旬の出荷がピークとなる見込みだが、昨年よりやや少ない出荷が見込まれる。 |
| 小菊 | | 福島、茨城、奈良など。福島産は生育が1週間程度前進しており、新盆向けは少ない見込み。 |
| SPマム | | 愛知、静岡、栃木、秋田中心。新盆に向かって出荷量は増加してくる。作付けはほぼ昨年並み。 |
| バラ | | 山形中心。例年並みの出荷量の見込み。 |
| カーネーション | | 北海道、長野中心。作付けは昨年より少な目。ST・SP、どちらも7月上旬より出荷量が増える見込み。 |
| かすみ草 | | 福島中心。作付けが昨年よりやや多い。 |
| リシアンサス | | 東北・千葉中心。例年並みの出荷量。 |
| ユリ | オリエンタル | 西南暖地は切り上がり、新潟の平場ハウス物がピーク。山手も増え始め、数量は例年並みでやや多めとなる。W:Pは6:4だが、各産地八重品種が増えており、色バランスは5:5。 |
| | スカシ・鉄砲 | テッポウユリ: 秋田、福島、長野の新鉄砲ユリが増えてきて、数量は例年並みの見込み。 スカシLA: 新潟の季咲きがピークとなる。 |
| 洋ラン類 | | ・オンシジウム、カトレア、シンビジウム、ファレノ: 輸入、国産含めて全体的に出荷少なめ。 ・デンファレ: 国産の出荷が多めで、輸入は少なめ。 |
| 季節もの | | ・鬼灯: 大分産は生育良好。静岡産は生産者の高齢化もあり出荷が減る。 ・蓮: 京都、愛知は生育良好だが、出荷は微減。 ・グラジオラス: 茨城、長野中心。天候に左右されるが、出荷は順調な見込み。 |